様式第五号

沿岸くろまぐろ漁業漁獲実績報告書

平成　年　月　日

日本海・九州西広域漁業調整委員会会長　殿

住所：
氏名（漁協又は法人にあっては、名称、代表者の役職及び氏名）：　㊞

様式第五号の二に記載の者○○名の、日本海・九州西広域漁業調整委員会指示に基づく沿岸くろまぐろ漁業における漁獲実績を次のとおり報告します。

様式第五号の二

平成　年　月分実績　　漁業協同組合　　支所

承認番号	漁業者の氏名（または名称）	本人証明印	使用船舶名	漁船登録番号	船舶総トン数	漁業の方法	操業海域＊1	水揚げ市場＊2	漁獲量									備考
									鮮魚(kg)＊3								養殖用種苗	
									4kg未満	4kg以上30kg未満				30kg以上				
						曳き縄、はえ縄釣り、その他				RD	GG	SD	その他	RD	GG	SD	その他	尾数	1尾当たりの平均魚体重(kg)＊4	

（注）
＊1：別図の区分（J1,J4～J10）を記入すること。
＊2：水揚げ市場が不明な場合、取扱い漁協名を記入すること。また、「養殖用種苗」にあっては、漁獲後、最初に活け入れ、又は蓄養した漁場を管轄している漁協名を記入すること。
＊3：鮮魚出荷分の漁獲実績は、1尾あたりの魚体重が4kg未満、4kg以上30kg未満、30kg以上の3区分に分けて記入すること。
4kg上・下を仕分けする銘柄区分がない場合には、目視、経験則等による記入でよい。4kg以上の銘柄区分については次のとおり。
RD：(ラウンド)魚全体(えら、内臓付)、GG：(ジージー)えらと内臓を除去したもの、SD：(セミドレス)えら、内臓と尾鰭を除去したもの、その他：以上の3区分に該当しないもの
＊4：「1尾当たりの平均魚体重」については、目視、経験則又は数尾の直接計測等に基づく記入でよい。
〔備考〕
1　月毎に別葉で作成し提出すること。なお、漁協を経由せずに報告する場合は、一葉で提出することも可。ただし、その場合も月毎に実績を整理し、備考欄に何月分かを記入すること。
2　漁業の方法、操業海域、水揚げ市場については、その月に該当する主なものを記入すること。